

2016 年度 小委員会活動成果報告

(2017 年 2 月 8 日作成)

小委員会名	鋼構造塑性設計小委員会		主 査 名：五十嵐規矩夫 就任年月：2015 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	構造委員会 (鋼構造運営委員会)		委員長名：緑川光正 主 査 名：多田元英
設 置 期 間	2015 年 4 月 ～ 2019 年 3 月		
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<p>『鋼構造塑性設計指針』の改定作業と維持管理を行う。</p> <p>初年度：『鋼構造塑性設計指針』第 3 版に向けた小委員会内での検討を終了し、鋼構造運営委員会および構造委員会に査読をお願いする。</p> <p>2 年度：構造委員会での査読，パブリックコメントを経て，第 3 版の最終原稿としての取り纏めを行う。改定版を発刊するとともに，改定講習会を開催する。</p> <p>3 年度：改定版の質疑の回答書等の指針維持管理を行う。荷重の取り扱いについて勉強会を開催し，対応する委員を選定，委嘱する。基礎データの収集と次期改定に向けた各章の章立てについて検討する。</p> <p>4 年度：基礎データの収集と次期改定に向けた各章の章立てについて検討する。次期改定のスケジュールを立て，改定原稿の執筆者を決定する。</p>		
委員構成 (委員名 (所属))	<p>委員公募の有無：無</p> <p>主査：五十嵐規矩夫 (東京工業大学) 幹事：聲高裕治 (京都大学) 委員：高松隆夫 (広島工業大学) 佐藤篤司 (名古屋工業大学) 玉井宏章 (長崎大学) 向出静司 (大阪工業大学) 岡崎太一郎 (北海道大学) 岩間和博 (竹中工務店) 金尾伊織 (京都工芸繊維大学) 石原清孝 (竹中工務店)</p>		
設置 WG (WG 名：目的)			
2016 年度予算	420,000 円	ホームページ公開の有無：無 委員会 HP アドレス：	

項 目	自己評価
委員会開催数	4 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	1. 『鋼構造塑性設計指針』
講習会	1. 『鋼構造塑性設計指針』改定講習会 参加者数：東京239名・名古屋94名・大阪141名
催し物 (シンポジウム・セミナー等) * 能力開発支援事業委員会 承認企画	
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	1. 『鋼構造塑性設計指針』(第 3 版)の本文原案について、本会HPで会員への意見募集を行った。
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1. 当初の予定どおり、『鋼構造塑性設計指針』第 3 版を刊行し，改定講習会を行った。 2. 今後の塑性設計法に関する議論を開始した。
委員会活動の問題点・課題	1. 指針原稿の校正時の合理化を図る必要がある。